

# 俳句

## 砥部句会

白き花裾野に増えて山笑ふ 渡部 洋三  
 春の月天守を越えて上りけり 大西 一教  
 初音聴く潮風匂ふ木のベンチ 篠崎 伶子  
 肩叩き用の播粉木山笑ふ 長曾我部弓子  
 咲き初めし垂る盆栽の花馬酔木 中岡セツコ  
 伸びやかに鯉の背光る春の水 長戸ふじ子  
 菜の花や海の風来る無人駅 廣末 榮子  
 打ち抜きの水おどり出づ犬ふぐり 福岡いつ子  
 砂丘ダム工事完成山笑ふ 福岡 繁平  
 吊橋をへつぱり腰で山笑ふ 松林 静子  
 パンの耳撒けば寄り来る残り鴨 宮田 弘道  
 淡海の海枕辺に揺る春の月 向井 章子  
 花馬酔木ひしめく小鈴音成さず 向井 初子  
 くねくねと故郷への道山笑ふ 森 安子



## 消費者力アップ通信

4月から成年年齢が18歳に引き下げられました

4月から成年年齢が18歳に引き下げられたことにより、若年層の消費者トラブルが増加する恐れがあります。

未成年者は成年になると「未成年者取消権」が使えなくなるため、悪質業者のターゲットとなったり、確認不足により消費者被害が増加する恐れがあります。

### 【懸念されるトラブル】

- 通信販売
  - ネットフリマ、ネットオークション
  - エステティックサービス、美容医療
  - 「美」に関する契約
  - 情報商材、暗号資産（仮想通貨）、投資など「お金」に関する契約など
- 困った時は、消費者ホットライン 188へすぐに相談しましょう。

### 受付時間

8時30分～17時15分

問相談窓口(商工観光課内)

☎(962)2367  
消費者ホットライン ☎188



## むかしの道具

### 電話

日本で電話が登場するのは明治に入ってからです。最初は東京と横浜の間でサービスが開始されました。当時は交換手が回線をつないで相手と話すことができました。

昭和に入りダイヤル式の電話が作られ、黒電話と呼ばれる一般用電話機(写真1)が庶民にも広まりました。その少し後、赤色などの公衆電話(写真2)、電話ボックスも置かれるようになりました。

ダイヤル式電話は、受話器を上げ、円盤に書いてある番号の穴に指を入れて指止めまで右回りに回して離し、ダイヤルが元に戻ったら次の番号を回して、話したい相手につなぎます。

プッシュホンが現れる1980年代ころまで一般家庭では黒電話が主流でしたが、今ではほとんど見かけなくなりました。



砥部むかしのくらし館所蔵

問 社会教育課文化スポーツ係 ☎(962)59952

俳句他